

【ちょっと苦手なお友達】

先週は「人間らしく生きる自由」（人権）のお話をしました。私たちは、気が付かないうちに、他の人の人権の邪魔をしているというお話でした。今日も人権のお話です。

皆さん、「大嫌いではないけど、この子ちょっと苦手」という子がいると思います。そういうお友達には、どうしてですか？ 近づかない。口をきかない。関わらない。そんなふうに決めていますか？

それでは、正解ではないと思います。そんなふうにしていたら、まるで、その子のことを無視したりいじめていたり見えるよね。

正解は、こうだと思います。「お話ぐらいはする」分かってもらえなくても、自分の考えは言葉で伝えるようにしましょう。うまくいかなかったら、“まあ、しょうがないか”とあきらめましょう。

また、その子のことが「とっても嫌だな」と思ってどうしようもない時は、見ないようにする。少し離れるようにする。

頑張れば、ちょっとできそうなことですよ。そんな頑張りをしてほしいです。「ちょっと苦手」な子と仲良しになれなくてもいい。でも決して、悪口を言ったり仲間はずれをしたりはしません。

実はね、皆さんの近くには、必ず「ちょっと苦手」という人がいつでもいるものです。大人になってもそうなのです。

だから、「ちょっと苦手」な人との上手な関わり方を身に付けてほしいと思います。「ちょっと苦手」な人にも、人権があることを忘れないでください。